

## 平成 28 年 第 2 回日本細菌学会関東支部総会評議員会議事録

(日時：平成 28 年 10 月 6 日 (金) 12:45～13:10、会場：北里大学薬学部 1507 セミナー室)

出席：奥野ルミ (支部長)、関水と久、祝弘樹、祖母井庸之、清水健、鈴木香、三室仁美、甲斐雅規、林俊治、知花博治 (各、評議員)、斧康雄 (第 100 回支部総会長)、久保田寛頭 (事務局)

欠席：秋庭正人、落合邦康、富田治芳、柴山恵吾 (各、評議員)

### 報告連絡事項

#### 1. 学術集会委員会からの連絡

鈴木委員長から第 101 回支部総会 (平成 29 年) の大会長として供田洋先生 (北里大) に依頼したいとの旨報告。会務総会で承認を受ける予定。

#### 2. 活性化委員会からの連絡

祝委員長からの報告。本年 (平成 28 年) のインターラボセミナーは渡邊真弥先生 (自治医大) と野中里佐先生 (獨協医大) 主催のもと、11 月に自治医科大学で行う予定であり、ホームページ上で知らせる予定である。また、平成 29 年に 2 回、インターラボセミナーを行いたいとのこと。

#### 3. 編集委員会からの連絡

三室委員長より報告。会員専用ページを作成し、内容を充実させていく案については、委託会社との打ち合わせが停滞しており、ペンディングとなっている。総会の情報など継続中の運営内容について随時更新しているとのこと。

#### 4. 第 100 回関東支部総会準備状況についての報告

斧総会長から進捗状況の報告。例年よりも一週間早い会期 (9 月 28 日から) を考えており、演題の集まり次第では 2 会場で行う考えとのこと。

### 審議事項

#### 1. 第 101 回支部総会 (平成 30 年) の予算について

第 100 回支部総会 (平成 29 年) は、たとえ本部からの支援金が停止したとしても、開催のための予算が繰越金で十分に確保できる。一方で、第 101 回開催のための予算が問題である。現段階では第 101 回に向けた本部への要望書は計画しておらず、検討が必要である。

#### 2. 次期評議委員選挙について

前回の選挙では、従来の紙ベースの方法からウェブ方式へと変更したことが大幅な費用の節約となり、選挙管理委員の功勞であった。今回もウェブ方式を考えており、選挙管理委員の選出が必要である。

#### 3. 次期評議委員選挙について

本年第 1 回評議委員会で審議となった、今後の関東支部の運営方法に関するアンケートを平成 29 年会期中に実施する。この結果をもとに次期評議委員会が審議し、平成 30 年の会務総会で承認を受ける予定。